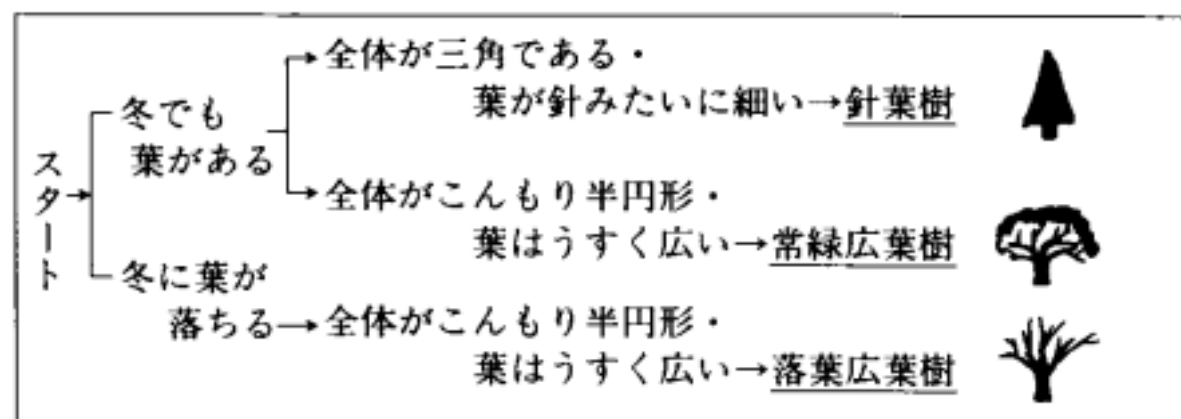


冬の森に出かけよう 1

① 冬でも葉の落ちない木をさがそう。

森を遠くから見ると、葉が緑で葉の落ちていない木が見つかる。これは常に緑なので「常緑樹」とよばれる。下の表を参考に調べてみよう。



② 葉っぱの落ちた木に名前をつけよう。

葉の落ちた一本の木を見て、枝の伸び方や張り方を観察し、名前をつけよう。

○下の図のような木なら ○こんな木なら ○あなたの考えた名前は？
どんな名前かな？



「ほうきの木」



「 ? 」

()

()

()

③ むかし切ったあとをさがそう

森へ行くと、根っこから分かれている木がないだろうか。それは、図のように昔切られた証拠だ。切られてもまた芽の出る元気な木をさがしてみよう。



1



2



3



4

冬の森に出かけよう 2

① 何に見えるだろう。

春をむかえる木の芽には、いろいろな顔がある。学校や公園の木の芽は何に見えるだろう。下の絵を参考にいろいろな芽を調べてみよう。



カマズミ こびと ヤシャゴシ さる ニセアカシア こうもり



フジ かもめ オニグルミ ひつじ キハダ ピエロ

☆ 葉の落ちた付け根のところを葉痕ようこんといい、おもしろい形をしているものが多い。

② さがしてみよう。

冬を越す木の芽えつとうが（越冬芽）はよく見てみるといろいろだ。どんな形のものがあるかさがしてみよう。



モクレン

ハリギリ

ウツギ

ムラサキシキブ